

■ファッションデザイン・造形 ■パターン ■色彩 ■ファッションイラスト  
■ファッションビジネス・ファッション論・メディア ■一般教養など

### [1] 1950年代のオートクチュール

座学形式 安部 智子

#### ■内容

「オートクチュール」とは「高級仕立て服」とも訳される服のことを指します。では、私たちが現在着ている服とどこが一緒で、どこが違うのでしょうか？1950年代のディオールの服を題材に学びます。

#### ■使用道具など

スクリーン、プロジェクター（パワーポイントを使用）

### [2] 立体造形を作る

体験形式 川中子 貴雄

#### ■内容

ストローを使った幾何学模様のヒンメリを制作します。線を立体にしていくテクニックをご紹介します。

#### ■使用道具など

はさみ

### [3] オリジナルスカートを企画してみよう

体験形式 川中子 貴雄

#### ■内容

生地サンプルを見て触り、ターゲットに合ったスカートを企画します。

#### ■使用道具など

筆記用具 人数制限 15人以下

### [4] オリジナル生地の制作

体験形式 山川 智子

#### ■内容

羊毛繊維の性質を活かし、ウール生地に毛糸を使用して模様を描いてオリジナル生地の制作を行います。

#### ■使用道具など

ハサミ、スチームアイロン、アイロン台

### [5] コンピュータ編機でつくられる編地

座学形式 山川 智子

#### ■内容

コンピュータ編機を使用して作られるニット生地に注目して、編地を見ながらどのような特徴のある生地かを解説します。  
(島精機製作所の編機を所有の学校であればシステムと編地の関係の解説も可能です)

#### ■使用道具など

パソコン、プロジェクター、スクリーン

## [6] デザインの二面性

座学形式 白木 ゆみ香

### ■内容

～デザインへのアプローチ法～

実際に製品化されたものやモックアップを作成した作品などを紹介しながら、デザインする上で、どんなことを考えてデザインしているのか？どんな風にアプローチしていったらいいのか？等を自身の経験を踏まえて講義します。

### ■使用道具など

プロジェクター、スクリーン

## [7] 革小物製作

体験形式 高橋 大夢

### ■内容

ファッションプロダクトとは何かを学び、革を使用した小物の制作をします。※家庭科室など作業台のある教室を希望します。(最大 15 名程度)

### ■使用道具など

プロジェクター、スクリーン、筆記用具

## [8] 造形と表現

体験形式 瀧川 美佐子

### ■内容

見慣れている漫画やイラストから、服飾のディテールとしてのリボンに注目し、実際に布で製作します。(最大 15 名程度)

### ■使用道具など

パソコン、プロジェクター、スクリーン、ハサミ、筆記用具、洋裁道具(布が切れるハサミ、糸、縫い針など)

## [9] フェルトをつくる

体験形式 田口 雅子

### ■内容

ふわふわの羊毛を使ってフェルトを作ります。内容は時間や人数に応じて準備します。

※水道が使える環境が必要です。

### ■使用道具など

タオル、バケツ、アイロンなど一部高校側にご用意いただくものがあります。

## [10] 型を彫ってステンシル

体験形式 田口 雅子

### ■内容

型を使用した染色は日本の伝統技法です。ステンシルは簡単なプリント技法とも言えます。内容は時間や人数に応じて準備します。

※水道が使える環境が必要です。

### ■使用道具など

タオル、新聞、水バケツ、アイロンなど一部高校側にご用意いただくものがあります。

### [11] パンツの前あきの仕組みについて

体験形式 中村 枝里子

#### ■内容

パンツの前あき（ファスナー部分）を紙で作り、仕組みを理解します。

#### ■使用道具など

ハサミ、ホチキス、ホチキスの芯、定規、書画装置、スクリーン

### [12] 様々な装飾技法について学ぶ

座学形式 中村 枝里子

#### ■内容

服飾造形に用いられる装飾技法について、サンプルや実物作品を用いながら講義を行います。

#### ■使用道具など

作品を着せる為のボディ 1～2 体、パソコン、スクリーン、書画装置

### [13] ファッションとプロダクトデザイン

体験形式 肉丸 美香子

#### ■内容

バッグ・シューズ・アクセサリ・帽子等のデザイン開発について学びます。簡単なグッズを制作します。※作業台のある教室を希望します。

#### ■使用道具など

筆記用具

### [14] 5W1Hを意識した衣装デザインについて

座学形式 満喜 朋美

#### ■内容

舞台や映画、ドラマなどで使用されている“衣装”には着用するキャラクター、物語が不可欠です。どのようにデザインを生み出すか、深掘するかを考察します。

#### ■使用道具など

パソコン・プロジェクター・筆記用具・色鉛筆・A 4サイズの白紙（1人2～3枚）

### [15] 自分に似合う服探し

座学形式 水野 真由美

#### ■内容

自分の顔の形と衿の形との関係や、Tシャツ 1 枚の選び方について学びます。

#### ■使用道具など

特になし

■ファッションデザイン・造形 ■パターン ■色彩 ■ファッションイラスト  
■ファッションビジネス・ファッション論・メディア ■一般教養など

### [16] 平面から立体へのテクニック

座学形式 水野 真由美

#### ■内容

一枚の布からどのように服ができるのかを学びます。

#### ■使用道具など

特になし

### [17] コーディネートマップを作る

体験形式 宮澤 光与

#### ■内容

設定したターゲットに合わせたコーディネート、ファッションテイスト別にコラージュして1枚のボードにまとめます。

#### ■使用道具など

切り抜いても良いファッション雑誌、はさみ、のり

### [18] ニードルフェルティング

体験形式 宮澤 光与

#### ■内容

羊毛とフェルトを作るための専用の針を使って小物を作ります。

#### ■使用道具など

羊毛など本学で用意します。

### [19] リボンで花を作る

体験形式 宮澤 光与

#### ■内容

コサージュにしたり、ドレスの装飾としても使えるような花をリボンを使って作ります。

#### ■使用道具など

洋裁道具(糸、縫い針、まち針、小ばさみ)

### [20] ポーチづくり

体験形式 田原 美津子

#### ■内容

直線ミシン縫いで出来るポーチです。アクセサリ、イヤホン、USBなどの小物を入れるポーチ作りを行います。

#### ■使用道具など

ミシン、ミシン糸、ボビン(ミシンが使える状態)、生地は準備しますが、手持ちのお気に入りの生地や残布(30cm×18cm程度)があれば、それを使用することができます。参加人数は10名まで。

## [21] アップサイクル小物作り

体験形式 井口 多恵子

### ■内容

デニム生地の布端の「みみ」を使って、花のブローチを作ります。包装用のリボンなどでも応用できます。

### ■使用道具など

<人数> 10名くらい

細いワイヤーを切るのので、ペンチをご用意ください。プロジェクター、スクリーン、(あれば書画機)

## [22] 服の形を観察しよう

座学形式 井口 多恵子

### ■内容

種類の違うスカート(タイトスカート、フレアスカート、ギャザースカート)をボディに着せて、ボディと服の距離感、シルエット、パターンとの関係を観察します。

### ■使用道具など

プロジェクター、スクリーン、ボディ2体

## [23] スカートの形

体験形式 田原 美津子

### ■内容

基本のタイトスカートの考え方、製図を学びます。基本スカート(タイトスカート)を元にセミタイトスカート、フレアスカートなどへ展開し、さらにプリーツスカートやギャザースカートへ展開を行います

### ■使用道具など

A3用紙、定規、筆記用具、カッター(または紙用のハサミ)、セロテープ(出来ればメンディングテープ)

## [24] 生地を創造的再利用! ドールサイズのワンピース製図と制作をしよう

体験形式 笹部 小百合

### ■内容

タイトシルエットワンピースの製図から、Aラインワンピースの製図へ展開する説明を聞き、そのあとに持参した生地を裁断してドールサイズのワンピースを手縫いでアップサイクルします。(1時間コース)と(2時間コース)を用意しています。

### ■使用道具など

洋裁用具(糸、裁ち鋏、小鋏、縫い針、マチ針) 紙切り鋏 パソコン (office2016以上)、パソコンと繋げるテレビなどの画面とHDMIケーブル  
※端切れや古着の生地(30cm×25cmくらいを2枚)、不要な釦やリボンなど持って来てください

## [25] ダーツの展開方法について

体験形式 設水 彩加

### ■内容

平面のものを立体的に仕立てるために必要なダーツを展開することで、デザインの一部へと変化させることができます。身頃原型を使用し、展開方法、デザインへの生かし方を学びます。

### ■使用道具など

筆記用具、定規、紙切りはさみ、セロテープ、書画装置、プロジェクター、スクリーン

## [26] 服の設計 — パターンと素材の関係 —

座学形式 羽賀 友美

### ■内容

洋服（既製服）はどうやって作られているのか、パタンナーとはどんな仕事をするのかをお話します。パターンと素材の関係に焦点を当て、シルエットの変化や柄による見え方の違いをご紹介します。

### ■使用道具など

パソコン・プロジェクター・スクリーン

## [27] 工業用パターンについて（CAD パターンメイキング）

体験形式 羽賀 友美

### ■内容

洋服（既製服）はどうやって作られているのか、パタンナーとはどんな仕事をするのかをお話します。また、アパレル CAD を使って実際にパターン作成の仕方を学びます。

### ■使用道具など

アパレル CAD（東レ ACS / クレアコンポ I もしくは II）、パソコン、プロジェクター、スクリーン

## [28] ドレーピングのデモンストレーション

座学形式 高橋 彩香

### ■内容

立体的裁断と呼ばれる手法で服のパターン（型紙）を作成する過程をご覧ください。

※作成する形、種類に関しては時間との兼ね合いをみて応相談。

### ■使用道具など

アイロン、ボディ（針がさせるもの、プラスチック製不可）

## [29] ドレーピング体験

体験形式 高橋 彩香

### ■内容

立体的裁断の体験講座です。立体的裁断と呼ばれる手法で服の型紙を作る過程を体験します。

※所要時間により制作する形、種類は応相談。※条件：2 時間以上時間がとれること

### ■使用道具など

アイロン、ボディ（最低限学生 2 人で 1 台 + 教員用 1 台※布製の針が刺せるもの）、シルクピン、裁ちばさみ、天竺

### [30] 色彩とデザイン

体験形式 桐山 征士

#### ■内容

配色は見た目として美しいかどうか重要ですが、理論は無視できません。理論の無い色づかいは主観的になりすぎ、表現の幅を狭くしてしまうことがあります。美しい配色ができるようになるためには経験が不可欠ですが、理論を上手に取り入れることで客観性を維持でき、自分の好みに偏ることなく適切な配色が可能となります。この講義では実習を通して「ファッションの様々なテイスト」の配色を学びます。

#### ■使用道具など

パソコンとプロジェクターもしくは大きめのモニター・のり・ハサミ・定規(小さくて可)・筆記用具

### [31] 色彩の心理的効果をファッションに生かす

体験形式 水越 綾

#### ■内容

「カタチ」よりも「色」が第一に私達の目に飛び込んできます。ファッションでも、デザインよりもまずは「色」が大きな印象を左右します。その「色」を見て、私達は色々と想像を膨らませます。「色」を単なる「色」と扱わず、「色」の背景にある心理的な意味を知り、ファッションに生かすことを講義と演習で体験します。

#### ■使用道具など

<受講生に準備頂きたいもの> 筆記用具、個人所有のタブレット

<高校側で準備頂きたいもの> プロジェクター、PC 接続ケーブル、電源

<他>講義では JIS 対応/修正マンセルカラーシステムを用いて授業を行います。PCCS でも対応可能です。その際は早めにお知らせください。

課題データはデジタルデータで配布を致しますので、参加者はタブレットをご持参頂くようお願いいたします。使用データは事前に担当される先生にお送り致しますので、動作確認をお願いします。

<人数> 20 名前後

### [32] 商品企画における色彩計画

体験形式 水越 綾

#### ■内容

商品企画における色彩計画では、色彩の知識に加え社会的状況・過去の動向・市場の状況といった情報を様々な視点から捉え、それを創造的な発想に繋げてゆきます。本授業では配色の基礎的ルールから、色彩計画のプロセスについて講義し、後半はグループで実際に色彩計画の体験をして頂きます。色彩教育を STEAM 教育として実施するヒントになればと思います。

#### ■使用道具など

(高校側へご依頼) プロジェクター、PC 接続ケーブル、電源

人数制限：20 名前後

講義では JIS 対応/修正マンセルカラーシステムを用いて授業を行います。PCCS でも対応可能です。その際は早めにお知らせください。課題データはデジタルデータで配布を致しますので、参加者はタブレットをご持参頂くようお願いいたします。使用データは事前に担当される先生にお送り致しますので、動作確認をお願いします。

また、内容につきましては申込校の学生様にフィックスさせて行きたいと思いますので、担当の先生とのお打ち合わせをさせていただければと思います。

### [33] ファッション画 — 洋服の描き方と表現方法 —

体験形式 数井 靖子

#### ■内容

ファッション画とは、アパレルメーカーや舞台衣装製作会社などで衣服の企画をする時に使用する絵のことです。  
絵が苦手な人でも描ける方法で、実際にファッション画を描いてみましょう。基本的なプロポーションの描き方・衣服の描き方を解説します。

#### ■使用道具など

筆記用具

<人数> 40人程度まで

### [34] ファッション画 — ファッション画の着彩表現 —

体験形式 数井 靖子

#### ■内容

マーカーや色鉛筆などの画材を使用しファッション画の着彩をします。柄や素材感、陰影の描き方なども解説します。  
※高校で使用している画材を利用したい等、ご要望がございましたらご相談ください。

#### ■使用道具など

筆記用具

<人数> 40人程度まで

### [35] はじめてのファッション画 — デザイナー気分でファッション画を描こう —

体験形式 白木 ゆみ香

#### ■内容

ファッションデザイン画やハンガーイラストを手際よく描くコツを習得します。

#### ■使用道具など

鉛筆（HB以上）、消しゴム

### [36] 気分はファッションデザイナー!!

体験形式 肉丸 美香子

#### ■内容

デザインのアプローチの方法を学びます。デザイナーの気分でのデザインを考えてみましょう（表現方法等も含めて）。

#### ■使用道具など

筆記用具、色鉛筆、クレヨン、マーカー等、着彩できるもの。

### [37] フォーマルウェアの基礎知識

座学形式 井口 多恵子

#### ■内容

T.P.O にあった服選びができるように、フォーマルウェアの基本的なスタイルを学びます。

#### ■使用道具など

プロジェクター、スクリーン

### [38] ハイカラへ、そしてモダンへ — 明治・大正・昭和初期の和の装い —

座学形式 梅谷 知世

#### ■内容

西洋文化の影響を受けた明治時代以降、女性の服飾は、洋装の導入よりもむしろ和装の変容という方向で新しい時代に合ったあり方が模索されました。着物にリボンやバラソルを組み合わせたハイカラな和装や、西洋風模様の着物をドレス風に着こなすモダンな和装など、近代の新しい和装の美について、美人画や雑誌記事を通して考えます。

#### ■使用道具など

パソコン、プロジェクター、スクリーン

### [39] ファッションに興味を持つ — 洋服がお店に並ぶまで —

座学形式 川中子 貴雄

#### ■内容

洋服がお店に並ぶまでの過程、仕掛けをご紹介します。一枚の洋服が出来るまでの知識を深め、少しでもファッションに興味をもって頂きたいです。

#### ■使用道具など

プロジェクター、スクリーン、ケーブル

### [40] デザイン考案 — 製品化 —

座学形式 白木 ゆみ香

#### ■内容

～デザインへのアプローチ法～

実際に商品化された自身の作品を題材にして講義します。段取りやコストの問題、クライアントの要望、安全基準、その他いろいろな問題をクリアしながらひとつの商品は成り立っています。デザイナーはただデザインするだけではなく、いろいろな問題と向き合いながらデザインしていることを学ぶ講義です。

#### ■使用道具など

パソコン、プロジェクター、スクリーン

### [41] 「歴史」から学ぶ未来のファッション — 男性服・女性服からジェンダーレスファッションへ —

座学形式 鈴木 桜子

#### ■内容

ファッションの常識が大きく変わろうとしています。女性はスカート、男性はズボン、というかつての当たり前からファッションの多様性が問われる時代に入っています。ジェンダーレスファッションが話題のいま、「歴史」からそのルーツをたどり、未来のファッションを考えていきます。

#### ■使用道具など

パソコン（パワーポイント）、プロジェクター、スクリーン

- ファッションデザイン・造形   ■パターン   ■色彩   ■ファッションイラスト  
■ファッションビジネス・ファッション論・メディア   ■一般教養など

#### [42] アートとファッション —名画に見るファッションの秘密—

座学形式   鈴木 桜子

##### ■内容

一枚の絵画に描かれた「人」とその「服」。時代の美の表現者として画家たちが描いた服飾にスポットをあて、そこに秘められた意味と芸術表現を捉えながら、アートとファッションの関係を探っていきます。

##### ■使用道具など

パソコン（パワーポイント）、プロジェクター、スクリーン

#### [43] 歴史を着る—体感するファッション史—

座学形式   菅野 ももこ

##### ■内容

ファッションの歴史を学ぶためには、様々な方法があります。この授業では、19世紀の女性の衣類の中でも「体を美しく見せる」ために必要とされたコルセットのレプリカを着用し、ファッション史について楽しみながら理解を深めます。

##### ■使用道具など

パソコン（パワーポイント）、プロジェクター、スクリーン

#### [44] ファッショントレンドの生み出されるまで

座学・体験形式   鈴木 康久

##### ■内容

毎シーズン変化していくファッショントレンドですが、実は様々な要因が影響し合いながら次シーズンのトレンドが生み出されていくのです。その流れを時系列に学んでいきます。講義中心となりますが、一部演習も入ります。

##### ■使用道具など

スティックのり、はさみ（演習時に使用）

パソコン（パワーポイント）、プロジェクター、スクリーン

#### [45] トレンドカラーは実は2年前から決まっている？

座学・体験形式   鈴木 康久

##### ■内容

実シーズンの約2年前に策定されるトレンドカラーの仕組み。そして実際にそれらが、具体的なトレンドカラー提案として、どのように商品計画に活用されていくのかを学びます。講義中心となりますが、一部演習も入ります。

##### ■使用道具など

スティックのり、はさみ（演習時に使用）

パワーポイントによる解説を中心とした授業進行となりますので、パソコン、プロジェクター、スクリーンが必要となります。

#### [46] ファッション業界とサステナブル —産学連携プロジェクトから学ぶファッションの未来—

座学・体験形式   鈴木 康久

##### ■内容

杉野服飾大学ファッションビジネス・マネジメントコースでは、産学連携プロジェクトを通してファッション業界が抱える課題や取り組みを学びます。それらの事例と共にサステナブルの重要性をグループワークや個人演習を行いながら学習していきます。

##### ■使用道具など

パソコン、プロジェクター、スクリーン、筆記用具

#### [47] ファッション業界の職種について — どのようなお仕事があるの? —

座学形式 五月女 由紀子

##### ■内容

ファッション業界で私たち消費者が接点を持つのは店舗や EC という買い物をするとところがほとんどですが、実はその裏でたくさんのお仕事があります。ものづくりから販売までの職種と、そのためにどのような勉強をするのかをご紹介します。

##### ■使用道具など

パソコン (持参)、プロジェクター、スクリーン

#### [48] ファッション EC と店舗の役割

座学形式 五月女 由紀子

##### ■内容

ファッション業界では、コロナ禍以降 EC による販売が増加傾向にあります。スマートフォンで購入できるのは便利ですが、店舗に行って買い物をしたい人も多いです。どちらもファッション製品を買うためには必要です。未来の購買体験について学びます。

##### ■使用道具など

パソコン (持参)、プロジェクター、スクリーン

#### [49] 日本のファッション製品はどこで作られているの?

座学形式 五月女 由紀子

##### ■内容

日本のファッション製品は 97% が海外で作られています。中国生産が大半ですが、最近では東南アジアやバングラデシュなどの生産が多くなっています。自分たちが着ている洋服がどこで作られているのかのグローバルな知識を深めます。

##### ■使用道具など

パソコン (持参)、プロジェクター、スクリーン

#### [50] メディアとファッション — 服飾表現の可能性 —

座学形式 千代崎 寛

##### ■内容

ファッションは衣服 (モノ) だけで成り立つものではありません。写真や映像などの視覚情報や舞台やショーなどの空間表現、スタイリングやショップのデザイン、バーチャルイメージに至るまで多種多様なメディア (媒体) によって伝えられ、人々がそれを受容することで形成されていくのではないのでしょうか。この講義では、そのイメージ表現の可能性と仕事について考察していきます。

##### ■使用道具など

プロジェクターまたは大型モニター

※少人数 (コンパクトな会場) の場合であればプロジェクターなど持参することも可能

#### [51] ファッションフォトの変遷 — 写真とファッションの関係 —

座学形式 千代崎 寛

##### ■内容

ファッションは衣服 (モノ) だけで成り立つものではありません。写真や映像などの視覚情報や舞台やショーなどの空間表現、スタイリングやショップのデザイン、バーチャルイメージに至るまで多種多様なメディア (媒体) によって伝えられ、人々がそれを受容することで形成されていくのではないのでしょうか。この講義では、そのイメージ表現の可能性と仕事について考察していきます。

##### ■使用道具など

プロジェクターまたは大型モニター

※少人数 (コンパクトな会場) の場合であればプロジェクターなど持参することも可能

■ファッションデザイン・造形 ■パターン ■色彩 ■ファッションイラスト  
■ファッションビジネス・ファッション論・メディア ■一般教養など

## [52] 平安時代の流行歌謡

座学形式 伊藤 高広

### ■内容

平安時代の後期に流行した「今様」という歌謡、そこに歌われた当時の最先端の風俗を、絵画資料などとともに紹介します。

### ■使用道具など

パソコン、プロジェクター、スクリーン

## [53] 桃山時代の流行歌謡

座学形式 伊藤 高広

### ■内容

カブキ者と呼ばれる人たちに代表される江戸時代初期の風俗を、流行歌や絵画資料などとともに紹介します。

### ■使用道具など

パソコン、プロジェクター、スクリーン

## [54] ソーシャルメディアで英語を学ぼう

座学形式 北澤 茉奈

### ■内容

ソーシャルメディア（Instagram, YouTube, Facebook など）の投稿や投稿に対するコメントを読み、写真や商品がどのように描写されているのか、人々がそれにどのように反応しているのかを徹底的に分析します。また、「#（ハッシュタグ）」検索を通して英単語のイメージを掴みます。これから世界に向けて、何かを発信する際に必要な英語スキル、検索スキルを身に付けていただければと思います。

### ■使用道具など

インターネット環境、プロジェクター、スクリーン（パソコンは持参致します）

## [55] 日英語を対照させながらそれぞれの背後にある言語・文化について考えよう

座学形式 北澤 茉奈

### ■内容

本や映画・アニメの翻訳を通して、日英語の表現や文章構成を比較し、それぞれの背後にある言語・文化的特徴について考えます。母語に加えて外国語を学ぶことが「コミュニケーションとは何か」という大きな問いについて考える際にも重要になる可能性について論じます。

### ■使用道具など

インターネット環境、プロジェクター、スクリーン（パソコンは持参致します）

## [56] 教員養成におけるマイクロティーチング

座学形式 白井 勝美

### ■内容

教員養成科目（教職課程）の中に「教育方法論」という授業があります。その演習内容に「マイクロティーチング」があります。計画を立てた後に、5分間ないし10分間の授業を実施します。90分間を想定しており、具体的には指導者が30分間説明を行い、生徒は30分間で授業を構想し、代表生徒2名が実施し、指導者がまとめを行います。（合計90分）

### ■使用道具など

画用紙（名表用）、マジック（参加者÷3）

## [57] 人は「見た目」が大切って本当か?! — 外見心理学から人の無意識的情報を読み取る —

座学形式 手島 陽介

### ■内容

「馬子にも衣装」ということわざがあります。それは、馬子のような身分の低い人でも羽織袴を着れば、立派に見えることから、どんな人間でも身なりを整えればそれなりに見えるという意味で使われています。では、本当に身なり(見た目)は重要なのでしょうか? 心理学的視点から、「見た目が他者に与える影響」について体験を通して探っていきます。

### ■使用道具など

プロジェクター、スクリーン(パワーポイントや映像を使用。パソコンは持参致します)

## [58] ココロと身体の関係とは?! — 心理学的視点から健康を考える —

座学形式 手島 陽介

### ■内容

心理学の視点から、「健康」ということについて考えていきます。現在のライフバランスや自分のストレスの度合いなどを客観的に見ていき、自己を発見するきっかけになって頂ければと思います。また、今後どのように改善していくか等、体験を通して学んでいきます。今後の生活に役立つきっかけになって頂ければと思います。

### ■使用道具など

プロジェクター、スクリーン(パワーポイントや映像を使用。パソコンは持参致します)

## [59] 歩くことで、表現してみよう!

体験形式 水上 雅子

### ■内容

毎日の生活の中にある全てが、その「人」を表現しています。では、「美しい歩く姿」とはどんな姿でしょうか? 自分らしいウォーキングとは? 基本的な姿勢とウォーキングを体験し、自分らしさを探ります。

### ■使用道具など

※生徒にご用意頂きたいもの: 動きやすい服装で、うち履き(スリッパのようなかかとの無いものは不可)、できればスマートフォン(自分の姿勢を写します)

※高校でご用意頂きたいもの: パソコン(パワーポイントを使用)、プロジェクター、スクリーン、音楽プレーヤー、鏡、ホワイトボード

## [60] 自分の作品を表現してみよう! — ファッションショーでの歩き方 —

体験形式 水上 雅子

### ■内容

基本的な対象者は、自分の作品を着装し、ファッションショー形式で発表する生徒の皆さんです。自分の作品への想いをファッションショーで伝えるためには、どんな表現が良いのでしょうか? 基本的な歩き方から自分の表現を探ります。

### ■使用道具など

※生徒にご用意頂きたいもの: 動きやすい服装で、うち履き(スリッパのようなかかとの無いものは不可)、ファッションショーで使用予定の靴、完成してあれば作品、できればスマートフォン(自分の姿勢を写します)

※高校でご用意頂きたいもの: パソコン(パワーポイントを使用)、プロジェクター、スクリーン、音楽プレーヤー、鏡、ホワイトボード